

## 第2部 令和2年度決算の概要

令和2年度の決算の状況を解説しています。

法定調書である『主要施策の成果説明書』、  
『基金の運用状況調書』を含みます。

# I 主要施策の成果説明書

## 1 令和2年度決算の状況

### 一般会計の決算状況

令和2年度は、第五次多摩市総合計画第3期基本計画の2年目の年であり、「健幸まちづくりのさらなる推進」に向け具体的な取り組みを進め、本市の持つ課題を解決していく年としました。また、近年多発する豪雨などによる風水害や今後発生が予想される大規模地震にも備えた安全で安心なまちづくりの推進、ニュータウン再生の着実な進捗、地球温暖化対策など、ハード・ソフト両面での取り組みも継続して行いながら、本市が持つ様々な魅力を効果的に発信するシティセールスの取り組みも引き続き積極的に展開していく予算を編成しました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、特別定額給付金の支給、感染拡大防止の取り組みや経済対策、ワクチン接種に向けた準備など、必要な事業に迅速に対応するため、10回の補正予算を経て決算を迎えました。

### ○実質収支は20.5億円の黒字

実質収支\*1は20.5億円の黒字になりました。標準財政規模\*2に対する実質収支の割合である「実質収支比率」は6.6%（令和元年度4.2%）となり、一般的に望ましいとされる3～5%を超えています。

（経常収支比率等の「財政指標」については、『令和2年度多摩市の財政状況』に掲載）

### ○歳入は174.3億円の増額、歳出は160.7億円の増額（普通会計ベース\*3）

歳入の大きな柱である市税は、法人市民税が1.2億円増加したほか、固定資産税が大規模施設の新築やマンションの新築軽減期間終了等により1.0億円増加、個人市民税が0.7億円増加するなど全体としては3.0億円の増加となりました。また、特別定額給付金事業費補助金148.5億円や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金9.0億円など臨時的な収入が多かった国都支出金が185.0億円増加し、歳入総額は174.3億円の増加となりました。

歳出は、特別定額給付金支給の影響等で補助費が148.5億円増加したほか、児童生徒一人1台のタブレットを配備したことなどから物件費が14.4億円増加しました。人件費は会計年度任用職員制度への移行の影響で1.9億円増加し、扶助費は障がい者自立支援推進事業や幼児教育・保育の無償化の通年化や保育定員の増などにより7.0億円増加していて、増加が続いています。歳出総額は160.7億円の増加となりました。

\*1実質収支：収入と支出の差額から翌年度へ繰り越す金額を除いた決算収支額。

\*2標準財政規模：地方公共団体が標準的な行政活動を行うために必要な経常的一般財源（地方税、普通交付税、地方譲与税等）の総量を示す指標のこと。

\*3普通会計：地方財政統計上で統一的に用いる会計区分。令和2年度は後期高齢医療特別会計の一部の経費を一般会計で処理していたため一般会計と普通会計の数値が異なります。令和元年度は両者の数値は同じです。

## 2 各会計予算額の推移

(単位：千円)

	一般会計	特別会計				全会計合計	
		国民健康保険 特別会計	介護保険 特別会計	後期高齢者医療 特別会計	特別会計 合計		
当初 予算	59,070,000	15,208,172	11,302,713	3,830,543	30,341,428	89,411,428	
3月 議会	1 号 △ 215,682 58,854,318				30,341,428	89,195,746	
5月 臨時 議会	2 号 15,636,748 74,491,066	1 号 4,008 15,212,180			30,345,436	104,836,502	
6月 議会	3 号 1,801,383 76,292,449				30,345,436	106,637,885	
7月 臨時 議会	4 号 582,565 76,875,014				30,345,436	107,220,450	
9月 議会	5 号 939,191 77,814,205	2 号 1,980 15,214,160	1 号 984,524 12,287,237	1 号 1,960 3,832,503		31,333,900	109,148,105
	6 号 1,223,744 79,037,949		2 号 117 12,287,354			31,334,017	110,371,966
12月 議会	7 号 △ 538,538 78,499,411	3 号 300,718 15,514,878	3 号 △ 230 12,287,124	2 号 2,030 3,834,533		31,636,535	110,135,946
	8 号 △ 114,198 78,385,213	4 号 △ 10,164 15,504,714	4 号 △ 8,549 12,278,575	3 号 △ 1,645 3,832,888		31,616,177	110,001,390
3月 議会	9 号 △ 3,909,115 74,476,098	5 号 △ 526,585 14,978,129	5 号 △ 913,803 11,364,772	4 号 115,014 3,947,902		30,290,803	104,766,901
	1 0 号 226,705 74,702,803					30,290,803	104,993,606

上段：補正額、下段：補正後額

### 3 各会計歳入歳出決算総括表

(単位：千円)

区 分	年度別	予 算 現 額				決 算 額			
		当初	補正	継続費及び 繰越事業費	計 A	歳入 B	歳出 C	差引残高 B-C	
a 一般会計	令和元年度	56,580,000	927,940	1,059,834	58,567,774	57,550,935	55,961,691	1,589,244	
	令和2年度	59,070,000	15,632,803	829,477	75,532,280	74,978,139	72,029,837	2,948,302	
b 特別会計	令和元年度	29,917,130	723,382	0	30,640,512	30,582,405	29,324,834	1,257,571	
	令和2年度	30,341,428	△ 50,625	0	30,290,803	30,392,559	29,435,086	957,473	
内 記	国民健康保険 特別会計	令和元年度	15,583,149	121,772	0	15,704,921	15,773,495	15,472,776	300,719
		令和2年度	15,208,172	△ 230,043	0	14,978,129	14,982,800	14,574,302	408,498
	介護保険特別会計	令和元年度	10,678,402	498,734	0	11,177,136	11,055,547	10,113,830	941,717
		令和2年度	11,302,713	62,059	0	11,364,772	11,480,809	10,941,161	539,648
	後期高齢者医療 特別会計	令和元年度	3,655,579	102,876	0	3,758,455	3,753,363	3,738,228	15,135
		令和2年度	3,830,543	117,359	0	3,947,902	3,928,950	3,919,623	9,327
合 計 (a + b)	令和元年度	86,497,130	1,651,322	1,059,834	89,208,286	88,133,340	85,286,525	2,846,815	
	令和2年度	89,411,428	15,582,178	829,477	105,823,083	105,370,698	101,464,923	3,905,775	

区 分	年度別	予算に対する比較増減		予算執行率		
		歳入 A-B	歳出 A-C	歳入 B/A	歳出 C/A	
a 一般会計	令和元年度	1,016,839	2,606,083	98.3%	95.6%	
	令和2年度	554,141	3,502,443	99.3%	95.4%	
b 特別会計	令和元年度	58,107	1,315,678	99.8%	95.7%	
	令和2年度	△ 101,756	855,717	100.3%	97.2%	
内 記	国民健康保険 特別会計	令和元年度	△ 68,574	232,145	100.4%	98.5%
		令和2年度	△ 4,671	403,827	100.0%	97.3%
	介護保険特別会計	令和元年度	121,589	1,063,306	98.9%	90.5%
		令和2年度	△ 116,037	423,611	101.0%	96.3%
	後期高齢者医療 特別会計	令和元年度	5,092	20,227	99.9%	99.5%
		令和2年度	18,952	28,279	99.5%	99.3%
合 計 (a + b)	令和元年度	1,074,946	3,921,761	98.8%	95.6%	
	令和2年度	452,385	4,358,160	99.6%	95.9%	

※ 会計ごとに四捨五入を基本として千円単位にしています。

## 4 一般会計の決算状況

### (1) 款別決算額（歳入）

	予 算 現 額			計 A	決算額 B	決算額 構成比	収入率 B/A
	当初	補正	継続費及び繰越 事業費繰越財 源充当額				
	千円	千円	千円	千円	千円	%	%
1 市税	28,859,576	296,097	0	29,155,673	29,446,609	39.3	101.0
2 地方譲与税	273,630	△ 25,735	0	247,895	257,090	0.3	103.7
3 利子割交付金	34,841	2,564	0	37,405	33,275	0.1	89.0
4 配当割交付金	179,353	△ 5,381	0	173,972	160,700	0.2	92.4
5 株式等譲渡所得割交付金	99,229	81,730	0	180,959	186,667	0.3	103.2
6 法人事業税交付金	119,605	△ 11,272	0	108,333	110,812	0.2	102.3
7 地方消費税交付金	3,416,180	△ 273,294	0	3,142,886	3,186,069	4.3	101.4
8 ゴルフ場利用税交付金	33,356	△ 8,617	0	24,739	25,800	0.0	104.3
9 環境性能割交付金	65,414	△ 19,676	0	45,738	45,674	0.1	99.9
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	25,535	179	0	25,714	25,714	0.0	100.0
11 地方特例交付金	145,289	5,533	0	150,822	150,822	0.2	100.0
12 地方交付税	64,000	0	0	64,000	54,659	0.1	85.4
13 交通安全対策特別交付金	13,588	0	0	13,588	15,242	0.0	112.2
14 分担金及び負担金	290,653	△ 80,260	0	210,393	218,901	0.3	104.0
15 使用料及び手数料	1,009,557	△ 38,059	0	971,498	912,435	1.2	93.9
16 国庫支出金	10,347,379	16,726,822	278,580	27,352,781	26,986,214	36.0	98.7
17 都支出金	8,197,077	568,618	21,000	8,786,695	8,501,149	11.3	96.8
18 財産収入	75,007	△ 7,342	0	67,665	69,103	0.1	102.1
19 寄附金	17,037	2,003	0	19,040	17,530	0.0	92.1
20 繰入金	1,213,097	△ 552,719	0	660,378	620,873	0.8	94.0
21 繰越金	600,000	692,548	296,697	1,589,245	1,589,244	2.1	100.0
22 諸収入	412,197	44,364	0	456,561	481,457	0.6	105.5
23 市債	3,578,400	△ 1,765,300	233,200	2,046,300	1,882,100	2.5	92.0
<b>歳 入 合 計</b>	<b>59,070,000</b>	<b>15,632,803</b>	<b>829,477</b>	<b>75,532,280</b>	<b>74,978,139</b>	<b>100.0</b>	<b>99.3</b>

	1世帯当たり *決算額	人口1人当 り*決算額	参 考		
			令和元年度 決算額 C	比較増減額 D=B-C	増減率 D/C
	円	円	千円	千円	%
1 市税	400,830	198,413	29,148,873	297,736	1.0
2 地方譲与税	3,500	1,732	254,287	2,803	1.1
3 利子割交付金	453	224	35,450	△ 2,175	△ 6.1
4 配当割交付金	2,187	1,083	175,699	△ 14,999	△ 8.5
5 株式等譲渡所得割交付金	2,541	1,258	107,788	78,879	73.2
6 法人事業税交付金	1,508	747	-	皆増※1	皆増※1
7 地方消費税交付金	43,369	21,468	2,553,107	632,962	24.8
8 ゴルフ場利用税交付金	351	174	33,811	△ 8,011	△ 23.7
9 環境性能割交付金	622	308	26,668	19,006	71.3
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	350	173	25,535	179	0.7
11 地方特例交付金	2,053	1,016	298,986	△ 148,164	△ 49.6
12 地方交付税	744	368	73,831	△ 19,172	△ 26.0
13 交通安全対策特別交付金	207	103	13,796	1,446	10.5
14 分担金及び負担金	2,980	1,475	427,251	△ 208,350	△ 48.8
15 使用料及び手数料	12,420	6,148	996,428	△ 83,993	△ 8.4
16 国庫支出金	367,339	181,834	9,231,859	17,754,355	192.3
17 都支出金	115,719	57,281	7,800,381	700,768	9.0
18 財産収入	941	466	64,342	4,761	7.4
19 寄附金	239	118	15,317	2,213	14.4
20 繰入金	8,451	4,183	2,288,591	△ 1,667,718	△ 72.9
21 繰越金	21,633	10,708	1,345,185	244,059	18.1
22 諸収入	6,554	3,244	553,681	△ 72,224	△ 13.0
23 市債	25,619	12,682	2,004,600	△ 122,500	△ 6.1
自動車取得税交付金	-	-	75,469	皆減※2	皆減※2
<b>歳 入 合 計</b>	<b>1,020,610</b>	<b>505,206</b>	<b>57,550,935</b>	<b>17,427,204</b>	<b>30.3</b>

\*令和3年3月31日現在（世帯数73,464世帯，人口148,411人）で算出。

※1 令和2年度に法人事業税交付金が新設されたため、皆増。

※2 令和元年10月に自動車取得税交付金が廃止されたため、皆減。

## (2)歳入決算のうち市税徴収実績

	調定済額		
	現年度分 A	滞納繰越分 B	計 C
	千円	千円	千円
普通税	27,701,507	413,895	28,121,198
1 市民税	12,610,711	302,711	12,913,422
(1) 個人均等割	272,614	7,220	279,834
(2) 個人所得割	10,505,962	281,596	10,787,558
上記のうち退職分	95,482	0	95,482
(3) 法人均等割	434,404	3,293	437,697
(4) 法人税割	1,397,731	10,602	1,408,333
2 固定資産税	14,214,917	106,679	14,321,596
(1) 純固定資産税	14,023,540	106,679	14,130,219
ア 土地	4,315,994	42,965	4,358,959
イ 家屋	6,167,027	61,318	6,228,345
ウ 償却資産	3,540,519	2,396	3,542,915
(2) 交付金	191,377		191,377
3 軽自動車税			132,904
(1) 環境性能割			5,796
(2) 種別割	122,603	4,505	127,108
4 市たばこ税	753,276	0	753,276
5 特別土地保有税	0	0	0
目的税	1,761,767	17,661	1,779,428
1 都市計画税	1,761,767	17,661	1,779,428
(1) 土地	856,943	8,583	865,526
(2) 家屋	904,824	9,078	913,902
<b>合 計</b>	<b>29,463,274</b>	<b>431,556</b>	<b>29,900,626</b>
(参考) 国民健康保険税	2,948,137	410,601	3,358,738

	収入済額			徴収率		
	現年度分 D	滞納繰越分 E	計 F	D/A	E/B	F/C
	千円	千円	千円	%	%	%
普通税	27,490,207	191,300	27,687,303	99.2	46.2	98.5
1 市民税	12,485,501	125,318	12,610,819	99.0	41.4	97.7
(1) 個人均等割	266,736	3,018	269,754	97.8	41.8	96.4
(2) 個人所得割	10,402,716	117,693	10,520,409	99.0	41.8	97.5
上記のうち退職分	95,482	0	95,482	100.0	-	100.0
(3) 法人均等割	430,403	1,092	431,495	99.1	33.2	98.6
(4) 法人税割	1,385,646	3,515	1,389,161	99.1	33.2	98.6
2 固定資産税	14,130,278	64,393	14,194,671	99.4	60.4	99.1
(1) 純固定資産税	13,938,901	64,393	14,003,294	99.4	60.4	99.1
ア 土地	4,284,295	25,603	4,309,898	99.3	59.6	98.9
イ 家屋	6,121,734	36,541	6,158,275	99.3	59.6	98.9
ウ 償却資産	3,532,872	2,249	3,535,121	99.8	93.9	99.8
(2) 交付金	191,377		191,377	100.0		100.0
3 軽自動車税			128,537			96.7
(1) 環境性能割			5,796			100.0
(2) 種別割	121,152	1,589	122,741	98.8	35.3	96.6
4 市たばこ税	753,276	0	753,276	100.0	-	100.0
5 特別土地保有税	0	0	0	-	-	-
目的税	1,748,829	10,477	1,759,306	99.3	59.3	98.9
1 都市計画税	1,748,829	10,477	1,759,306	99.3	59.3	98.9
(1) 土地	850,649	5,092	855,741	99.3	59.3	98.9
(2) 家屋	898,180	5,385	903,565	99.3	59.3	98.9
<b>合 計</b>	<b>29,239,036</b>	<b>201,777</b>	<b>29,446,609</b>	<b>99.2</b>	<b>46.8</b>	<b>98.5</b>
(参考) 国民健康保険税	2,801,408	164,354	2,965,762	95.0	40.0	88.3

## (3)款別決算額（歳出）

	予 算 現 額				計 A	決算額 B	決算額 構成比	執行率 B/A
	当初	補正	継続費及び繰越 事業費繰越財 源充当額	予備費支出及び 充当増減額				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	%
1 議会費	395,880	△ 10,620	0	0	385,260	381,068	0.5	98.9
2 総務費	8,359,566	15,497,809	507	45,298	23,903,180	23,465,502	32.6	98.2
3 民生費	28,606,866	451,315	147	5,056	29,063,384	28,137,134	39.1	96.8
4 衛生費	4,195,080	276,580	1,830	2,924	4,476,414	4,215,748	5.8	94.2
5 労働費	18,888	10,200	0	0	29,088	29,006	0.0	99.7
6 農林業費	60,611	△ 5,592	0	0	55,019	53,006	0.1	96.3
7 商工費	261,511	396,822	0	300	658,633	477,979	0.7	72.6
8 土木費	3,511,913	△ 336,263	84,000	3,135	3,262,785	2,986,761	4.1	91.5
9 消防費	2,192,780	154,620	0	793	2,348,193	2,222,931	3.1	94.7
10 教育費	9,373,020	△ 856,973	742,993	11,859	9,270,899	8,042,941	11.2	86.8
11 災害復旧費	17,522	5,472	0	0	22,994	22,990	0.0	100.0
12 公債費	2,011,844	△ 16,771	0	0	1,995,073	1,994,771	2.8	100.0
13 諸支出金	1	0	0	0	1	0	0.0	0.0
14 予備費	64,518	66,204	0	△ 69,365	61,357	0	0.0	0.0
<b>歳出合計</b>	<b>59,070,000</b>	<b>15,632,803</b>	<b>829,477</b>	<b>0</b>	<b>75,532,280</b>	<b>72,029,837</b>	<b>100.0</b>	<b>95.4</b>

	1世帯当 り*決算額	人口1人 当り*決算額	決 算 額 の 財 源 内 訳					参 考		
			国庫 支出金	都 支出金	地方債	その他	一般財源	令和元年度 決算額 C	比較増減額 D=B-C	増減率 D/C
	円	円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%
1 議会費	5,187	2,568	63	32	0	403	380,570	387,112	△ 6,044	△ 1.6
2 総務費	319,415	158,112	15,219,363	535,823	815,000	105,541	6,789,775	7,578,252	15,887,250	209.6
3 民生費	383,006	189,588	9,585,845	5,613,115	108,000	492,240	12,337,934	26,811,637	1,325,497	4.9
4 衛生費	57,385	28,406	93,329	381,396	0	613,542	3,127,481	4,278,704	△ 62,956	△ 1.5
5 労働費	395	195	0	0	0	0	29,006	18,938	10,068	53.2
6 農林業費	722	357	0	664	0	2,818	49,524	58,684	△ 5,678	△ 9.7
7 商工費	6,506	3,221	0	39,875	0	556	437,548	319,637	158,342	49.5
8 土木費	40,656	20,125	143,972	297,570	51,300	70,285	2,423,634	3,443,103	△ 456,342	△ 13.3
9 消防費	30,259	14,978	346	409,182	379,900	305	1,433,198	2,034,455	188,476	9.3
10 教育費	109,481	54,194	979,009	920,985	421,800	156,202	5,564,945	8,981,033	△ 938,092	△ 10.4
11 災害復旧費	313	155	7,514	0	0	7,717	7,759	0	22,990	0.0
12 公債費	27,153	13,441	0	94,828	0	4,065	1,895,878	2,050,136	△ 55,365	△ 2.7
13 諸支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
14 予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
<b>歳出合計</b>	<b>980,478</b>	<b>485,340</b>	<b>26,029,441</b>	<b>8,293,470</b>	<b>1,776,000</b>	<b>1,453,674</b>	<b>34,477,252</b>	<b>55,961,691</b>	<b>16,068,146</b>	<b>28.7</b>

\*令和3年3月31日現在（世帯数73,464世帯，人口148,411人）で算出。

一般会計ベースで作成しているため、地方財政状況調査を基に普通会計ベースで作成している次頁とは、決算額等の数値が異なります。

## (4)歳出決算額（性質別内訳）

	決算額 A	財 源 内 訳				決算額 構成比
		国・都 支出金	地方債	その他	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	%
1 人件費	8,242,641	722,949	0	30,758	7,488,934	11.5
2 物件費	11,680,297	2,435,960	83,000	588,254	8,573,083	16.2
3 維持補修費	339,057	1,929	0	20,126	317,002	0.5
4 扶助費	16,047,521	11,717,934	0	188,161	4,141,426	22.3
5 補助費等	22,058,279	16,897,931	0	368,509	4,791,839	30.6
(1)一部事務組合負担金	1,032,286	0	0	326,114	706,172	1.4
(2)その他に対するもの	21,025,993	16,897,931	0	42,395	4,085,667	29.2
6 普通建設事業費	5,562,490	1,785,674	1,693,000	178,480	1,905,336	7.7
(1)補助事業費	1,247,985	1,032,306	83,500	74,402	57,777	1.7
(2)単独事業費	4,310,785	753,368	1,609,500	104,078	1,843,839	6.0
(3)その他	3,720	0	0	0	3,720	0.0
7 災害復旧事業費	22,990	7,514	0	7,717	7,759	0.0
8 公債費	1,994,771	94,828	0	4,065	1,895,878	2.8
9 積立金	1,240,784	0	0	10,077	1,230,707	1.7
10 投資及び出資金	0	0	0	0	0	0.0
11 貸付金	0	0	0	0	0	0.0
12 繰出金	4,840,602	715,314	0	0	4,125,288	6.7
<b>合 計</b>	<b>72,029,432</b>	<b>34,380,033</b>	<b>1,776,000</b>	<b>1,396,147</b>	<b>34,477,252</b>	<b>100.0</b>

	1世帯当たり* 決算額	人口1人当たり *決算額	参 考		
			令和元年度 決算額 B	比較増減額 C = A - B	増減率 C/B
	円	円	千円	千円	%
1 人件費	112,200	55,539	8,051,237	191,404	2.4
2 物件費	158,993	78,702	10,238,862	1,441,435	14.1
3 維持補修費	4,615	2,285	315,931	23,126	7.3
4 扶助費	218,441	108,129	15,344,942	702,579	4.6
5 補助費等	300,260	148,630	6,810,935	15,247,344	223.9
(1)一部事務組合負担金	14,052	6,956	1,079,435	△ 47,149	△ 4.4
(2)その他に対するもの	286,208	141,674	5,731,500	15,294,493	266.8
6 普通建設事業費	75,717	37,480	6,457,169	△ 894,679	△ 13.9
(1)補助事業費	16,988	8,409	1,005,935	242,050	24.1
(2)単独事業費	58,679	29,046	5,427,580	△ 1,116,795	△ 20.6
(3)その他	51	25	23,654	△ 19,934	△ 84.3
7 災害復旧事業費	313	155	35,286	△ 12,296	△ 34.8
8 公債費	27,153	13,441	2,050,136	△ 55,365	△ 2.7
9 積立金	16,890	8,361	1,832,849	△ 592,065	△ 32.3
10 投資及び出資金	0	0	0	0	0.0
11 貸付金	0	0	0	0	0.0
12 繰出金	65,891	32,616	4,824,344	16,258	0.3
<b>合 計</b>	<b>980,473</b>	<b>485,338</b>	<b>55,961,691</b>	<b>16,067,741</b>	<b>28.7</b>

\*令和3年3月31日現在（世帯数73,464世帯，人口148,411人）で算出。

地方財政状況調査を基に普通会計で作成しているため、一般会計で作成している前頁とは、決算額等の数値が異なります。



## 5 主要事業の概要と成果

令和2年度に実施した主要な施策の概要とその成果を、第五次総合計画の6つの「目指すまちの姿」と取り組みの方向性に添って説明します。

※複数の施策区分にまたがる場合は代表的な区分に記載

1 子育て・子育てをみんなで支え、子どもたちの明るい声がひびくまち			← 目指すまちの姿
A 1 子どもを育てることがうれしいと思えるまちづくり			← 政策 A 1～F 1
A 1-1 子どもの健やかな成長への支援			← 施策 A 1-1～F 1-4

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 児童館・学童クラブ管理経費 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px;">当初</span>	197,877	児童青少年課	(普) 学童クラブの待機児童対策として、(仮称) 東寺方小学学童クラブ第三を整備しました。(71,671千円)

事業初出の時期  
当初：「令和2年度予算の概要」掲載事業  
補正：補正予算計上事業

事業全体の決算額  
事業欄に複数事業を掲載しているときは空欄

事業執行時の所管課名  
<>カッコ書き内は現在の所管課名

事業についての解説 ( ) 内 (新) 新規  
(レ) レベルアップ  
(普) 普通建設

※解説がその事業の一部分を指している場合は、最後にその部分の決算額を記載 (千円単位)

### 1 子育て・子育てをみんなで支え、子どもたちの明るい声がひびくまち

#### A 1 子どもを育てることがうれしいと思えるまちづくり

##### A 1-1 子どもの健やかな成長への支援

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 児童館・学童クラブ管理経費 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px;">当初</span>	197,877	児童青少年課	(普) 学童クラブの待機児童対策として、東寺方小学学童クラブ第三を整備しました。(71,671千円)

2 学童クラブ運営事業 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px;">当初</span>	936,869	児童青少年課	(新) 学童クラブの待機児童対策として、令和2年度より貝取小学学童クラブ・南鶴牧小学学童クラブ第二をオープンしました。(71,620千円)
---------------------------------------------------------------------------------------------------	---------	--------	-----------------------------------------------------------------------

##### A 1-2 子育て家庭への支援

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 子どものための保育給付費 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px;">当初</span>	3,134,782	子育て支援課	(新) 待機児童対策や保育の質の確保のため、令和2年4月から聖蹟桜ヶ丘駅周辺に認可保育所を2園開園しました。併せて家庭的保育事業所1事業所を小規模保育所に、認可保育所分園1園を認可保育所に移行することで保育定員の拡大及び確保を図りました。(257,537千円)

2 民間保育所補助事業 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px;">当初</span>	2,187,725	子育て支援課	(普) 待機児童対策として、認可保育所1園の開園に加えて、2園を大規模改修し保育定員を拡大しました(うち1園は継続費：令和元～3年度)。また、認可保育所1園の移転とあわせて小規模保育事業所1園を開所し、保育定員を拡大しました。(949,800千円)
---------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------	--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 子どもショートステイ事業 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px;">当初</span>	1,770	子育て支援課	(レ) 事業の理解促進や養育協力家庭の増加を目指し、多摩市地域子育てサポーター養成講座の中でショートステイの体験発表会を開催しました。(10千円)
------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------	--------	---------------------------------------------------------------------------

4 公立保育園管理運営費 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px;">当初</span>	144,217	子育て支援課	(レ) 令和2年3月の事業統合に伴って多摩市立貝取保育園を解体しました。(112,306千円) (レ) 新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的に、登降園時の三密回避及び健康状態管理を徹底するため公立保育園に保育業務システムを導入しました。(2,974千円)
----------------------------------------------------------------------------------------------------	---------	--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

5	子育て世帯への臨時特別給付金支給事業 補正	156,686	子育て支援課	(新) 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、児童手当を受給する世帯に対して、対象児童一人あたり1万円を上乗せする子育て世帯への臨時特別給付金を支給しました。
6	ひとり親家庭等への臨時特別給付金支給事業 補正	80,669	子育て支援課	(新) 市の新型コロナウイルス感染症拡大の独自政策として、児童育成手当を受給する世帯に対して、対象児童一人あたり5万円の臨時特別給付金を支給しました。
7	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業 補正	121,550	子育て支援課	(新) 国の施策として、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により大きな困難が生じているひとり親世帯の支援として、児童扶養手当受給世帯へ対象児童一人あたり5万円等の臨時特別給付金を支給しました。
8	新生児応援臨時特別給付金 補正	64,371	子育て支援課	(新) 市の新型コロナウイルス感染症拡大の独自政策として、国が支給する特別定額給付金の支給世帯のうち、令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた新生児へ10万円の臨時特別給付金を支給しました。(令和2・3年度の2ヵ年で実施する事業)
9	保育所等における新型コロナウイルス感染症対策事業補助金 補正	39,050	子育て支援課	(新) 新型コロナウイルス感染症予防のため保育施設等が要した経費(マスク・消毒液の購入等)を補助しました。
10	幼稚園等における新型コロナウイルス感染症対策事業補助金 補正	7,086	子育て支援課	(新) 新型コロナウイルス感染症予防のため幼稚園等が要した経費(マスク・消毒液の購入等)を補助しました。

### A 1-3 子育て・子育てを育む地域づくり

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 放課後子ども教室事業 当初	534	児童青少年課	(レ) 西落合小学校で実施する放課後子ども教室事業について、囲碁・書道教室に加えて、自由遊びを実施しました。

### A 1-4 子ども・若者に対する多角的な支援

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 子ども若者育成支援事業 当初 補正	6,412	児童青少年課	(レ) 子ども・若者の健やかな育成およびまちづくりへの参画を推進するための(仮称)多摩市子ども・若者総合支援条例の検討を進めました。 (レ) 新型コロナウイルス感染症拡大による学校等の臨時休校に伴い、子どもの食の確保への緊急対策として、在宅の子どもやその保護者を対象に弁当や食材の配布等を行う事業へ補助を行いました。
2 子ども未来応援支給事業 補正	189,376	児童青少年課	(新) コロナ禍の影響で様々な制約のある生活を過ごしている子ども達の支援として、18歳以下の子ども達に一人5千円の図書カードを、また就職や進学等次のステージへの準備を進めている15歳18歳の子ども達には併せて3万円の商品券を支給しました。(令和2・3年度の2ヵ年で実施する事業)

## A 2 人と学びを未来につなぐまちづくり

### A 2-2 豊かな心を育む教育の推進

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 多摩市立教育センター運営費 当初	88,149	教育センター	(新) 不登校児童・生徒への教育機会確保に向け、適応教室にeラーニングを導入しました。 発達支援室との初回相談窓口統合に伴い、教育相談室を移転しました。 第二次多摩市特別支援教育推進計画を策定しました。

## A 2-4 児童・生徒の学びを支える環境づくり

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 学校情報環境整備事業 補正	1,135,247	教育振興課 <教育指導課>	(新) GIGAスクール構想の実現に向け、学校内の通信環境の整備や、児童生徒一人1台の教育用タブレット端末整備、各普通教室への大型提示装置の整備を行いました。(756,644千円)
2 小学校施設整備事業 当初	191,591	教育振興課	(普) 聖ヶ丘小学校改修工事基本実施設計業務委託(継続費:令和元~2年度)、特別教室空調機設置工事(6校)等を実施しました。
3 中学校施設整備事業 当初	337,263	教育振興課	(普) 聖ヶ丘中学校改修工事(継続費:平成30~令和3年度)、特別教室空調機設置工事(3校)、体育館空調機設置工事(4校)等を実施しました。

## 2 みんなが明るく、安心して、いきいきと暮らしているまち

### B 1 生涯にわたって健やかでいきいきと暮らせるまちづくり

#### B 1-1 ライフステージに応じた健康支援と健康づくり

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 健幸まちづくり推進事業 当初 補正	2,562	健幸まちづくり推進室	(新) コロナ禍での健幸な働き方や女性の健幸について考えるシンポジウムのオンラインでの実施、ウォーキングコースを活用したまち歩き促進の取組等を通して、市民が「健幸」について意識し、健幸的な生活の獲得ができるよう後押しし、健幸的な生活を獲得しやすい環境づくりに寄与しました。 加えて、新型コロナウイルス感染症の影響下においても、市民の心身の健康を維持し、「健康二次被害」を防止するための各種取組を行いました。
2 母子保健事業 当初 補正	140,987	健康推進課	(新) 令和2年度10月より多摩市子育て世代包括支援センター事業を開始し、地域子育て支援拠点に心理相談員・作業療法士の派遣、LINEでの妊娠・出産・子育てに関する情報の配信、子どもの発達を促進する遊びに関するリーフレット作成・配布などを行いました。(1,833千円) (新) 出産・子育てに向けた準備を支援する育児パッケージに加え、新型コロナウイルス感染症感染予防対策としてタクシーの利用にも活用できる交通系ICカードの配布を行うほか、1歳を迎える子どもを育てる家庭に育児パッケージを配布し、子育て世帯の経済支援を行いました。(23,725千円)
3 成人保健対策事業 当初	139,124	健康推進課	(新) 市内4駅(多摩センター駅、永山駅、聖蹟桜ヶ丘駅、唐木田駅)周辺の受動喫煙防止重点区域内及びその近隣の公園内に見回り指導員を配置し、禁煙区域内における喫煙者に対し452件の指導を行い、啓発を図りました。(1,815千円)

## B 1-2 健康を支えるネットワーク

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 予防接種事業 当初 補正	493,192	健康推進課	(新) 令和2年10月1日より、ロタウイルスワクチンの公費による定期接種を実施しました。(12,517千円) (新) 新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行を抑止する必要があることから、今年度優先的に接種が推奨されている妊婦、生後6か月児から小学校2年生、障害者等の対象者に予防接種費用1回につき最大3,500円を助成しました。(38,687千円) (新) 季節性インフルエンザ予防接種について、新型コロナウイルス感染症に感染した場合に重症化リスクが高く、今年度優先的に接種が推奨されている高齢者等に対し、これまでの自己負担分の2,500円を公費負担しました。(162,203千円)
2 後期高齢者医療保健事業 (後期高齢者医療特別会計) 当初	135,203	保険年金課	(新) 高齢者の口腔機能低下防止の取り組みとして、口腔機能評価等の歯科健康診査を実施しました。健診結果は、関係所管と連携し、必要に応じ医療へ繋げるなど適切な管理と動機付けを行いました。(7,886千円)
3 感染症予防事業 補正	104,532	健康推進課	(新) 医療提供体制を確保するとともに、医療崩壊を防止することを目的として、市内の東京都三次救急指定病院に対して、給付金を支給しました。(34,720千円) (新) PCR検査の必要がある方が適切に検査を受けることができ、確実に医療機関につなげていくことを目的として設置したPCR検査センターの運営を支援しました。(20,687千円) (新) コロナウイルスの感染者が発生した際に、濃厚接触者以外の方に対しても状況等から必要に応じて市独自でPCR検査を機動的に実施することのできる体制を確立し、新しい検査の普及に伴い、PCR検査キットを購入しました。(1,974千円)
4 新型コロナウイルスワクチン接種事業 補正	64,663	健康推進課	(新) 新型コロナウイルスワクチンが実用化された際に、早期に接種を開始できるよう、接種のために必要な体制を整備しました。

## B 2-2 セーフティネットによる生活支援

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 特別定額給付金事業 補正	15,000,330	総務契約課	(新) 感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ確に家計への支援を行う特別定額給付金(給付対象者一人につき10万円の給付)を支給しました。
2 生活困窮者等支援事業 補正	89,238	福祉総務課	(シ) 新型コロナウイルス感染症の影響で相談件数が増加している「しごと・くらしサポートステーション」における生活困窮者自立相談支援事業の相談体制を強化しました。(4,950千円)

## B 3 高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり

### B 3-1 地域生活における高齢者支援

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 高齢者おむつ支給等事業 当初	30,222	高齢支援課	(シ) 若年性認知症など、60歳未満でも支援を必要とする方に支援を行き届かせ、より一層の福祉の向上を図るため、対象者要件の拡大(60歳以上で介護認定3以上 → 40歳以上で介護認定3以上)を行いました。

2 介護保険推進事業 補正	59,273	介護保険課	<p>(新) 介護保険事業所等に対し、感染防止の対策に必要な費用等に使える応援金を支給しました。(49,600千円)</p> <p>(新) 介護保険事業所等の施設において感染が集団発生した場合に、感染の発生を公表し自主的に事業所を臨時休業する等、積極的に更なる感染拡大防止対策に貢献した市内事業所に対して、臨時休業による影響を下支えし、その後の円滑な再開を促すための給付金を給付しました。(6,000千円)</p> <p>(新) 新型コロナウイルス感染症罹患時における重症化リスクの高い者の集団で形成される介護保険事業所を対象として、職員及び利用者への自主的なPCR検査等に要する経費を補助しました。(2,697千円)</p>
------------------	--------	-------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

#### B 4 障がい者が安心して暮らせるまちづくり

##### B 4 - 1 地域生活における障がい者（児）支援

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 心身障がい者支援事業 当初 補正	57,489	障害福祉課	<p>(新) 「多摩市障がい者への差別をなくし共に安心して暮らすことのできるまちづくり条例を制定し、条例の周知を含む障がい者差別解消の普及啓発を行いました。(360千円)</p> <p>(新) 新型コロナウイルス感染症の影響で、障がい者就労施設にて利用者の工賃確保が困難になっていることから、布製マスクの作成を委託し、当該施設で働く障がい者の工賃向上を支援しました。また、作成した布製マスクは学童クラブの利用児童に配布し、感染予防に活用しました。(594千円)</p>
2 障がい者自立支援推進事業 補正	3,935,807	障害福祉課	<p>(新) 障害福祉サービス事業所等に対し、新型コロナウイルス感染防止対策に要する経費の増加等に鑑み、障害福祉サービス等の継続的な提供を支援するための応援金を支給しました。(31,600千円)</p> <p>(新) 障害福祉サービス事業所等の施設において感染が集団発生した場合に、感染の発生を公表し自主的に事業所を臨時休業する等、積極的に更なる感染拡大防止対策に貢献した市内事業所に対して、臨時休業による影響を下支えし、その後の円滑な再開を促すための給付金制度を創設しました。支給実績はありませんでした。(0千円)</p> <p>(新) 学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスの利用者への支援として、電話等による児童の健康管理などの代替サービスに係る利用者負担等に係る経費を負担しました。(17,029千円)</p> <p>(新) 電力供給の停止がそのまま生命の危機に直結する恐れのある在宅で人工呼吸器を常時使用している方に、発電機又は蓄電池の購入費を助成し、非常時の電力供給確保を支援する事業を行いました。対象者の状況の変化等により支給実績はありませんでした。(0千円)</p> <p>(新) 市内障害福祉サービス事業所等のうち、新型コロナウイルス感染症罹患時における重症化リスクの高い者の集団で形成される事業所を対象として、職員及び利用者への自主的なPCR検査等に要する経費を補助しました。(3,457千円)</p>

### 3 みんなで楽しみながら地域づくりを進めるまち

#### C1 地域で支え合い、暮らせるまちづくり

##### C1-1 多様な担い手による地域づくりの推進

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 多摩市自治連合会補助事業 当初	2,025	コミュニティ・生活課	(シ) 当初予算で、多摩市自治連合会が作成した「自治会・町会・管理組合エリアマップ」及びパソコン等の事務用品を更新する予定でしたが、多摩市自治連合会として東京都の「地域の底力発展事業助成」を申請し、市の補助金を使わず助成金で実施することができました。(763千円)
2 地域複合館改修事業 当初	9,920	コミュニティ・生活課	(普) 連光寺複合施設の改修のための基本・実施設計を実施しました(2年目)。(継続費：令和元～2年度)
3 コミュニティセンター改修事業 当初	17,404	コミュニティ・生活課	(普) 鶴牧・落合・南野コミュニティセンターを改修するための基本・実施設計を実施しました。(継続費：令和元～2年度)

#### C2 豊かな心を育む、学びと文化、交流のまちづくり

##### C2-1 誰もがいきいきと学び、活動する環境づくり

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 図書整理事業 図書館運営経費 当初	---	図書館	(新) 関戸・永山図書館にセルフ貸出機等、I Cタグ関連機器を導入し、10月から運用を開始しました。これにより、貸出・返却等を自動化し、利用者の利便性を高めました。(66,970千円)
2 図書購入手業 図書館運営経費 補正	---	図書館	(新) 図書館の電子書籍をご自宅などのパソコンやスマートフォン、タブレット端末から借りて読むことができる電子図書館サービスを導入しました。(21,572千円)
3 多摩市立中央図書館整備事業 当初	124,459	図書館	(普) 中央図書館整備に係る基本・実施設計と電気設備切戻し工事等を行いました。また、実施設計を基に建設工事の入札手続きを行い、契約締結しました。
4 地域資料・貴重資料等のデジタルアーカイブ事業 当初	15,058	図書館	(新) 地域資料・貴重資料等をデジタル化し、デジタルアーカイブとして、インターネット上で公開しました。これにより、原資料を保存しながら、広く公開し、随時閲覧・鑑賞が可能となりました。
5 関戸公民館管理運営費 当初	380,600	関戸公民館	(普) 開館後20年目の老朽化対応のため、設備機器等の更新工事を行う予定でしたが、スタジオ内のエアコン更新作業工事以外は新型コロナウイルスの影響により延期しました。(6,504千円)
6 東京オリンピック・パラリンピック推進事業 当初	13,576	オリンピック・パラリンピック推進室	(新) 東京2020大会の開催が1年延期されたことに伴い、大会の開催準備として事前キャンプ受入交渉及び受入マニュアル作成、国士館大学との連携協定及び市内6大学との連携協定の期間を延長しました。 また、大会へ向けた気運醸成として自転車競技ロードレースのコースである多摩センター駅周辺と、「おもてなし」の思いをこめてアイランド共和国オリンピック・パラリンピック選手団が事前キャンプにおいて宿泊する施設周辺に都市装飾を施すなど、令和3年度の開催に向けての準備を進めました。
7 温水プール管理運営費 当初	687,539	スポーツ振興課	(普) 築20年を迎え劣化している温水プールの大規模改修工事を行いました。(403,051千円)
8 旧北貝取小学校跡地整備事業 当初	106,780	文化・生涯学習推進課	(普) 旧北貝取小学校跡地に「市民活動・交流の場」と「文化財の収蔵等機能」を備えた施設を整備するため、基本・実施設計(継続費：令和元～2年度)を実施し、施設整備工事(継続費：令和2～3年度)に着手しました。

## C 2-3 文化の継承と創造

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 複合文化施設等大規模改修事業 当初	1,317,363	文化・生涯学習推進課	(普) 多摩市立複合文化施設等大規模改修工事及び関連する付帯設備工事について、6月に契約を締結し工事に着手しました。(継続費:令和元～3年度) 令和4年3月にプレオープン予定です。
2 文化施策推進事業 当初	491	文化・生涯学習推進課	(新) 平成21年度に策定した「文化芸術振興方針」の改定にあたり、多摩市文化芸術方針検討委員会を設置しました。検討委員会では、文化芸術に関する条例を制定することが望ましいとの結論となり、条例制定に向けた検討を進め、条例の骨子案を取りまとめました。

## 4 働き、学び、遊び みんなが活気と魅力を感じるまち

### D 1 人々が集い、働く、活気と魅力あふれるまちづくり

#### D 1-1 産業振興による地域経済の活性化の推進

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 創業・経営支援事業 当初	5,760	経済観光課	(新) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、事業承継セミナーなど一部の事業を中止した一方で、創業塾や経営塾などについては、参加者数の削減や、オンラインに切り替えるなどして実施しました。
2 新型コロナウイルス感染症経済対策事業 補正	236,200	経済観光課	(新) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている市内飲食店の経営を支援するため、市内に店舗を持つ飲食店(中小事業者に限る)に対し、10%増額分を付与した「飲食店応援チケット」の台紙を配付し、店舗で販売してもらい、後で10%増額分を補助しました。 (50,199千円) (新) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い売上が減少していながら、国の持続化給付金の対象とならない市内事業者に対して、多摩市がんばろう事業者支援金を交付しました。 (50,199千円) (新) 市内に店舗を持つ感染予防対策を行っている事業者に対して、感染予防対策実施中をPRできるステッカー・ポスターを配付した。また、市内に店舗を持つ中小事業者に対して、感染予防対策に係る経費(消毒液、マスク、アクリル板の購入費等)を補助しました。(20,294千円) (新) 新たな経済活動のあり方として、新しい生活様式への対応するために既存事業改善や業態転換など、複数の事業者が連携して事業を実施する場合に補助金を交付しました。 (3,419千円) (新) 新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている市内経済の活性化と、キャッシュレス決済利用促進を目的に、キャッシュレス決済によるポイント還元事業を実施しました。 (157,458千円)

## D 1-2 観光の視点からのまちの魅力づくりの推進

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 多摩センター地区活性化事業 当初 補正	23,576	経済観光課	<p>(新) オリンピック・パラリンピックに合わせ、多摩センターペDESTリアンデッキ上の街路灯にオリンピック・パラリンピックおよび事前キャンプを行うアイランドのフラッグを掲出しました。(218千円)</p> <p>(新) 令和3年度の(仮称)キャンパス・マネジメント・アソシエーションの設立に向け、準備会を開催しました。(4,441千円)</p> <p>(新) コロナ禍における非接触型の情報発信手法として、令和2年12月、多摩センターペDESTリアンデッキ上にデジタルサイネージを設置しました。(9,898千円)</p>

## 5 いつまでもみんなが住み続けられる安全で快適なまち

### E 1 安全・安心のまちづくり

#### E 1-1 減災・防災体制のさらなる強化

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 住宅耐震改修等促進事業 当初	16,210	都市計画課	(シ) 災害に強いまちづくりを推進するため、耐震基準を満たさない木造住宅に対し、耐震改修補助の内容を変更するとともに、除却工事にかかる費用の一部への補助を新設しました。(4,389千円)
2 消防団運営経費 当初 補正	57,020	防災安全課	<p>(新) 消防団に夜間活動時の電源確保用発電機や、チェーンソー操作時の下半身防護用作業ズボン(チャップス)などを配備しました。(1,324千円)</p> <p>(新) 訓練を含めた消防団活動を再開することに伴い、非接触式温度計と消毒液を各分団器具置場に配備し、消防団員のコロナウイルス感染症対策を実施しました。(182千円)</p>
3 災害対策経費 当初 補正	415,731	防災安全課	<p>(新) 防災行政無線の放送内容が聞き取れなかった場合に放送内容を電話で確認する自動音声応答サービスを、回線数が実質的に無制限のインターネットサーバーを使用する方式に切り替えました。(495千円)</p> <p>(新) 市役所及び緊急医療救護所(市内4病院)にIP無線機を配備し、確実な通信ができる体制を構築しました。(487千円)</p> <p>(新) 窓口における来庁者(来館者)・職員、執務室における職員間の飛沫感染を防止するため、パーテーションを設置しました。(7,187千円)</p>
4 自主防災組織育成事業 当初 補正	45,962	防災安全課	<p>(新) 災害に備え、乳児用の液体ミルクの家庭備蓄の啓発のため、健康センターと連携し液体ミルクの試飲会を実施しました。(220千円)</p> <p>(新) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、発災時は可能な限り自宅にとどまり避難所の混雑状況を緩和するため、自主防災組織に対して、停電時に使用する発電機やバッテリーを支給することで、地域の情報収集態勢及び停電対策を整備しました。(44,489千円)</p>



5	災害対策用資器材整備事業 当初 補正	63,380	防災安全課	(新)大雨時に使用する土のうは愛宕防災倉庫に配備しているが、多摩川、大栗川等の河川から離れているため、水害が差し迫った際に市民が迅速に設置、対応できるよう、浸水想定区域内等に土のうステーションを設置しました。(502千円) (新)感染症と自然災害との複合災害に備え、避難所における一人あたりのスペースを見直していくため、避難所運用の見直し検討と並行して、災害対策用資器材を整備しました。(15,233千円) (新)避難所における新型コロナウイルス感染防止のため、避難者ごとのスペースを区切るパーテーションを配備するほか、発熱している避難者を早期に発見することができるディスプレイ型検温器や、国のガイドライン等に基づく避難所運営職員用の装備を配備しました。(18,139千円)
6	家具転倒防止器具助成事業 補正	5,792	防災安全課	(新)新型コロナウイルスが蔓延している環境下では、避難所の混雑状況を緩和するため、市民に対して自宅に留まる「在宅避難」を促す必要がある。家庭内でケガ等の被害に見舞われないよう、家具転倒防止器具の購入・設置の難しい非課税の後期高齢者のみ世帯に対して家具転倒防止器具の購入・設置を行いました。(5,792千円)

## E 2 安心して快適に暮らし、移動できるまちづくり

### E 2-1 次世代につなぐ都市づくりの推進

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 都市計画に関する基本的な方針推進事業 当初	44,781	都市計画課	(普)サイン整備基本計画等に基づき多摩センター駅周辺の公共サインを設置、併せて重点エリア内の不要サインの撤去を行いました。(44,253千円)
2 ニュータウン再生関連事業 当初	20,795	都市計画課	(新)多摩市ニュータウン再生推進会議にて「愛宕・貝取・豊ヶ丘地区等まちづくり計画」の策定に向けて現状分析、課題の整理、方向性の検討等を行いました。(6,490千円)

### E 2-2 適正な公共施設等の維持・更新

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 交通安全施設整備事業 当初	40,320	道路交通課	(普)安全で快適な自転車利用空間の創出を目指し、路面に自転車のピクトグラムの表示などを行いました。
2 橋りょう維持管理経費 当初	261,318	道路交通課	(普)既設橋梁定期点検及び多摩市橋梁長寿命化修繕計画に基づき2橋の耐震補強・補修設計、2橋の耐震補強・補修工事を実施しました。

### E 2-3 安全で快適な移動空間の確保

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 道路整備事業 当初	201,783	道路交通課	(普)市道1-1号幹線、1-2号幹線、4-34号線、6-13号線の舗装打換工事を行いました。 市道2-1号幹線拡幅に伴う測量、設計等を行いました。 都市防災機能の強化と良好な都市景観の創出を目指し、市道1-3号幹線(明神橋通り)の東側一部区間で無電柱化に向けた技術検討を行いました。

### E 2-5 良質な住宅の確保と居住環境の形成の促進

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 狂犬病予防・飼い主不明猫等対策経費 当初	1,771	コミュニティ・生活課	(新)地域猫ボランティアにマナーを意識してもらうため、講習会を開催し、希望者に受講証と、活動時に着用するボランティア腕章を交付しました。(287千円)
2 住宅ストック対策事業 補正	3,184	都市計画課	(新)しごと・くらしサポートステーションに居住支援相談窓口を開設しました。(2,772千円)

## 6 人・自然・地球 みんなで環境を大切にすまち

### F 1 地球と人にやさしい持続可能なまちづくり

#### F 1-1 自然環境・都市環境の保全と創出

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 公害対策事業 当初	17,418	環境政策課	(新) ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法に基づき、該当する機器を計画的処理完了期限までに廃棄するため、PCB含有のおそれのある公共施設の安定器とトランス・コンデンサについて調査・分析を行いました。(2,011千円)
2 公園整備事業 当初	99,333	公園緑地課	(普) 公園長寿命化計画に基づき、愛宕、関戸地区の街区公園の改修工事及び、落合、和田地区の設計に先立ち小・中学校より意見聴取等を行いました。 多摩中央公園の改修やその後の管理運営への公民連携手法導入に向けて、条件整理等を行い事業者の公募を行いました。

#### F 1-2 スマートエネルギー社会の構築

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 地球温暖化対策事業 当初	16,217	環境政策課	(新) 気候危機が迫っている事実を共有し、危機意識を醸成していくため気候非常事態宣言を表明しました。宣言や地球温暖化対策のためにできる身近な取り組みなどを紹介した啓発冊子の全戸配布を行いました。(2,750千円)

#### F 1-3 資源循環社会の構築

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 資源化センター管理運営事業 当初	593,138	ごみ対策課	(普) 長期修繕計画に基づき、エコプラザ多摩のプラスチックプラント設備の改修工事を行いました。(259,050千円)

#### F 1-4 環境を支える人づくりとパートナーシップの形成

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 環境保全啓発事業 当初	1,613	環境政策課	(新) 特定外来生物であるアライグマ及び重点対策外来種であるハクビシンの捕獲駆除を目的として、箱わなの貸し出しを行いました。(643千円)

目指すまちの姿に分類されないもの

事務管理経費

事業	決算額(千円)	所管課	事業の概要及び成果
1 シティセールス推進事業 当初	17,352	秘書広報課	(レ) 多摩シティセールス戦略に基づき「選んでもらえるまち多摩市」を目指し、委託契約を結ぶ広告代理店と協力してメディアアプローチを行い、積極的なPR活動を行うとともに、近隣市の生活者の多摩市の評価とコロナ禍での意識の変化を明らかにするため、インターネット調査を実施しました。また、多摩シティセールス戦略の更新に向け、多摩市のブランディングに関する検討を開始しました。
2 市制施行50周年記念事業 当初 補正	18,930	企画課	(レ) 50周年記念事業として「みんなでつくる多摩市オンライン文化祭」を実施し、新型コロナウイルス感染症の影響で失われた「市民の発表の場、交流の機会」を創出しました。50を超える地域団体、1,000人を超える参加者があり、2万2千を超える視聴がありました。(9,900千円) (レ) 市民事業として、市民の参画を得て行う記念事業の企画、及び多摩市民の物語を紹介する「映像で綴る50の物語」を、15本制作しました(3,442千円)。 (レ) 令和3年11月の発行に向け、50周年記念誌の編集を進めました。(3,588千円) (レ) 横断幕等の作成・掲示、記念グッズ作成など、50周年の周知啓発を行いました。(2,000千円)
3 電算機管理運営経費・情報システム管理運営経費 当初 補正	279,620	情報政策課	(新) 会議システムを導入し、紙を使わない資料作成や会議の進行に取り組み、会議の効率的運営、事前準備作業の軽減並びに紙の削減を通じて、ICT技術を使った業務改善への意識醸成を図りました。(1,210千円) (レ) 新型コロナウイルス感染症対策として実施した在宅勤務や、災害発生時における業務継続と、職員の「働き方改革」の実現に向け、「事務系ネットワークの無線環境の整備」や「テレワーク環境の整備」等を実施することで、庁舎内会議室や庁舎から離れた場所でも事務を行えるシステム環境を構築します。令和2年度は本庁内の無線設備の設置とテレワークに必要な仮想デスクトップ環境を構築しました。(令和2・3年度の2カ年で実施する事業)(87,909千円)
4 財産管理経費 当初	32,679	行政管理課	(新) 旧東永山小学校用地とUR所有の旧多摩ニュータウン事業本部用地との土地交換に向けて旧UR多摩ニュータウン事業本部用地建物等の解体工事設計を行いました。
5 徴収事務経費 当初	18,660	納税課	(新) 市税滞納者に対して、自動音声電話催告及びSMS(ショート・メッセージ・サービス)催告を実施しました。(3,497千円)
6 課税事務経費 補正	37,749	課税課	(レ) 窓口の密回避のためコンビニエンスストアで課税証明書が交付できるよう環境整備を行いました。(7,206千円)
7 戸籍住民基本台帳事務経費 出張所管理運営費 当初 補正	---	市民課	(レ) マイナンバーカード交付円滑化計画に基づき、交付体制の強化(会計年度任用職員の増員、交付会場の確保等)を行いました。(52,464千円) (レ) 市民課及び出張所窓口で、現金を介した感染拡大防止対策、市民の利便性向上のため、証明書交付手数料等の決済に、キャッシュレス決済及びセルフレジを導入しました。(6,423千円)また、窓口の密回避のためコンビニエンスストアで戸籍証明書が交付できるよう環境整備を行いました。(4,405千円)

## 6 国民健康保険特別会計の決算状況

### (1) 款別決算額（歳入）

	予 算 現 額			計 A	決算額 B	決算額 構成比	収入率 B/A
	当初	補正	継続費及び繰越 事業費繰越財 源充当額				
	千円	千円	千円	千円	千円	%	%
1 国民健康保険税	2,905,038		0	2,905,038	2,965,762	19.8	102.1
4 使用料及び手数料	1	21	0	22	28	0.0	127.3
5 国庫支出金	4,340	31,247	0	35,587	36,440	0.2	102.4
7 都支出金	10,484,529	△ 423,657	0	10,060,872	10,156,823	67.8	101.0
9 財産収入	71	△ 5	0	66	65	0.0	98.5
11 繰入金	1,791,542	△ 159,259	0	1,632,283	1,468,630	9.8	90.0
12 繰越金	1	300,718	0	300,719	300,719	2.0	100.0
13 諸収入	22,650	20,892	0	43,542	54,333	0.4	124.8
<b>歳 入 合 計</b>	<b>15,208,172</b>	<b>△ 230,043</b>	<b>0</b>	<b>14,978,129</b>	<b>14,982,800</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>

	1世帯当たり *決算額	人口1人当 り*決算額	参 考		
			令和元年度 決算額 C	比較増減額 D=B-C	増減率 D/C
	円	円	千円	千円	%
1 国民健康保険税	132,637	91,075	2,925,982	39,780	1.4
4 使用料及び手数料	1	1	34	△ 6	△ 17.6
5 国庫支出金	1,630	1,119	1,118	35,322	3,159.4
7 都支出金	454,241	311,903	10,630,621	△ 473,798	△ 4.5
9 財産収入	3	2	89	△ 24	0.0
11 繰入金	65,681	45,100	1,778,188	△ 309,558	△ 17.4
12 繰越金	13,449	9,235	350,908	△ 50,189	△ 14.3
13 諸収入	2,430	1,668	86,555	△ 32,222	△ 37.2
<b>歳 入 合 計</b>	<b>670,072</b>	<b>460,103</b>	<b>15,773,495</b>	<b>△ 790,695</b>	<b>△ 5.0</b>

\*1世帯当たり及び1人当たり決算額は、国民健康保険加入者の令和2年度平均数（世帯数22,360世帯、被保険者数32,564人）により算出

## (2) 款別決算額（歳出）

	予 算 現 額				決算額 B	決算額 構成比	執行率 B/A	1世帯当 り*決算額	人口1人 当たり* 決算額
	当初	補正	予備費支出 及び充増 減額	計 A					
	千円	千円	千円	千円	千円	%	%	円	円
1 総務費	283,830	△ 17,125	0	266,705	253,775	1.7	95.2	11,350	7,793
2 保険給付費	10,351,425	△ 447,118	0	9,904,307	9,551,737	65.5	96.4	427,180	293,322
3 国民健康保険事業費納付金	4,344,075	△ 5,080	0	4,338,995	4,338,993	29.8	100.0	194,052	133,245
5 保健事業費	200,715	△ 11,239	0	189,476	160,870	1.1	84.9	7,195	4,940
6 基金積立金	121	△ 5	0	116	115	0.0	99.1	5	4
8 諸支出金	23,002	250,524	0	273,526	268,810	1.9	98.3	12,022	8,255
9 共同事業拠出金	4	0	0	4	2	0.0	50.0	0	0
10 予備費	5,000	0	0	5,000	0	0.0	0.0	0	0
<b>歳 出 合 計</b>	<b>15,208,172</b>	<b>△ 230,043</b>	<b>0</b>	<b>14,978,129</b>	<b>14,574,302</b>	<b>100.0</b>	<b>97.3</b>	<b>651,802</b>	<b>447,559</b>

	決算額	決 算 額 の 財 源 内 訳				参 考		
		国・都 支出金	地方債	その他	一般財源	令和元年度 決算額 C	比較増減額 D=B-C	増減率 D/C
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	
1 総務費	253,775	6,083	0	245,712	1,980	258,723	△ 4,948	△ 1.9
2 保険給付費	9,551,737	9,495,367	0	37,987	18,383	10,201,209	△ 649,472	△ 6.4
3 国民健康保険事業費納付金	4,338,993	207,563	0	3,327,468	803,962	4,498,559	△ 159,566	△ 3.5
5 保健事業費	160,870	67,228	0	2,393	91,249	178,632	△ 17,762	△ 9.9
6 基金積立金	115	0	0	65	50	139	△ 24	△ 17.3
8 諸支出金	268,810	0	0	0	268,810	335,512	△ 66,702	△ 19.9
9 共同事業拠出金	2	0	0	0	2	2	0	0.0
10 予備費	0	0	0	0	0	0	0	0.0
<b>歳 出 合 計</b>	<b>14,574,302</b>	<b>9,776,241</b>	<b>0</b>	<b>3,613,625</b>	<b>1,184,436</b>	<b>15,472,776</b>	<b>△ 898,474</b>	<b>△ 5.8</b>

\* 1世帯当たり及び1人当たり決算額は、国民健康保険加入者の令和2年度平均数（世帯数22,360世帯、被保険者数32,564人）により算出

## 7 介護保険特別会計の決算状況

### (1) 款別決算額（歳入）

	予 算 現 額			計 A	決算額 B	決算額 構成比	収入率 B/A
	当初	補正	継続費及び繰越 事業費繰越財源 充当額				
	千円	千円	千円	千円	千円	%	%
1 保険料	2,584,434	△ 212,839	0	2,371,595	2,371,747	20.6	100.0
2 使用料及び手数料	1	0	0	1	1	0.0	100.0
3 国庫支出金	2,099,804	△ 57,945	0	2,041,859	2,249,133	19.6	110.2
4 支払基金交付金	2,894,391	△ 329,594	0	2,564,797	2,578,926	22.5	100.6
5 都支出金	1,622,409	△ 124,197	0	1,498,212	1,525,026	13.3	101.8
6 繰入金	2,101,251	△ 154,810	0	1,946,441	1,814,019	15.8	93.2
7 諸収入	49	17	0	66	156	0.0	236.4
8 財産収入	373	△ 289	0	84	84	0.0	100.0
9 繰越金	1	941,716	0	941,717	941,717	8.2	100.0
<b>歳 入 合 計</b>	<b>11,302,713</b>	<b>62,059</b>	<b>0</b>	<b>11,364,772</b>	<b>11,480,809</b>	<b>100.0</b>	<b>101.0</b>

	参 考		
	令和元年度 決算額 C	比較増減額 D=B-C	増減率 D/C
	千円	千円	%
1 保険料	2,402,659	△ 30,912	△ 1.3
2 使用料及び手数料	4	△ 3	△ 75.0
3 国庫支出金	1,943,751	305,382	15.7
4 支払基金交付金	2,519,400	59,526	2.4
5 都支出金	1,484,619	40,407	2.7
6 繰入金	2,143,497	△ 329,478	△ 15.4
7 諸収入	1,509	△ 1,353	△ 89.7
8 財産収入	148	△ 64	△ 43.2
9 繰越金	559,960	381,757	68.2
<b>歳 入 合 計</b>	<b>11,055,547</b>	<b>425,262</b>	<b>3.8</b>

## (2)款別決算額（歳出）

	予 算 現 額				決算額 B	決算額 構成比	執行率 B / A
	当初	補正	予備費支出及 び充当増減額	計 A			
	千円	千円	千円	千円	千円	%	%
1 総務費	296,028	△ 33,031	0	262,997	248,775	2.3	94.6
2 保険給付費	10,359,505	△ 830,476	0	9,529,029	9,225,680	84.3	96.8
3 財政安定化基金拠出金	1	0	0	1	0	0.0	0.0
4 地域支援事業	641,802	△ 59,923	0	581,879	555,849	5.1	95.5
5 基金積立金	373	838,020	0	838,393	759,393	6.9	90.6
6 公債費	1	0	0	1	0	0.0	0.0
7 諸支出金	5,003	147,469	0	152,472	151,464	1.4	99.3
<b>歳 出 合 計</b>	<b>11,302,713</b>	<b>62,059</b>	<b>0</b>	<b>11,364,772</b>	<b>10,941,161</b>	<b>100.0</b>	<b>96.3</b>

	決算額	決 算 額 の 財 源 内 訳				参 考		
		国・都 支出金	地方債	その他	一般財源	令和元年度 決算額 C	比較増減 額 D=B-C	増減率 D/C
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%
1 総務費	248,775	7,867	0	240,908	0	247,902	873	0.4
2 保険給付費	9,225,680	3,233,368	0	5,992,312	0	8,866,288	359,392	4.1
3 財政安定化基金拠出金	0	0	0	0	0	0	0	0.0
4 地域支援事業	555,849	316,526	0	239,323	0	604,418	△ 48,569	△ 8.0
5 基金積立金	759,393	41,797	0	64,459	653,137	311,357	448,036	143.9
6 公債費	0	0	0	0	0	0	0	0.0
7 諸支出金	151,464	0	0	4,357	147,107	83,865	67,599	80.6
<b>歳 出 合 計</b>	<b>10,941,161</b>	<b>3,599,558</b>	<b>0</b>	<b>6,541,359</b>	<b>800,244</b>	<b>10,113,830</b>	<b>827,331</b>	<b>8.2</b>

## 8 後期高齢者医療特別会計の決算状況

### (1) 款別決算額（歳入）

	予 算 現 額				決算額 B	決算額 構成比	収入率 B/A
	当初	補正	継続費及び繰 越事業費繰越 財源充当額	計 A			
	千円	千円	千円	千円	千円	%	%
1 後期高齢者医療保険料	1,906,926	69,824	0	1,976,750	1,981,910	50.5	100.3
2 使用料及び手数料	1	0	0	1	1	0.0	100.0
3 繰入金	1,782,435	26,628	0	1,809,063	1,797,039	45.7	99.3
4 繰越金	1	15,134	0	15,135	15,135	0.4	100.0
5 諸収入	141,180	5,773	0	146,953	134,865	3.4	91.8
<b>歳入合計</b>	<b>3,830,543</b>	<b>117,359</b>	<b>0</b>	<b>3,947,902</b>	<b>3,928,950</b>	<b>100.0</b>	<b>99.5</b>

	参 考		
	令和元年度 決算額 C	比較増減額 D=B-C	増減率 D/C
	千円	千円	%
1 後期高齢者医療保険料	1,906,666	75,244	3.9
2 使用料及び手数料	4	△ 3	皆増
3 繰入金	1,687,859	109,180	6.5
4 繰越金	28,157	△ 13,022	△ 46.2
5 諸収入	130,677	4,188	3.2
<b>歳入合計</b>	<b>3,753,363</b>	<b>175,587</b>	<b>4.7</b>

### (2) 款別決算額（歳出）

	予 算 現 額				決算額 B	決算額 構成比	執行率 B/A
	当初	補正	予備費支出及 び充当増減額	計 A			
	千円	千円	千円	千円	千円	%	%
1 総務費	70,731	△ 181	0	70,550	68,713	1.8	97.4
2 広域連合納付金	3,547,675	116,745	0	3,664,420	3,664,417	93.5	100.0
3 保健事業費	161,153	△ 3,107	0	158,046	135,203	3.4	85.5
4 保険給付費	46,487	0	0	46,487	45,637	1.2	98.2
5 諸支出金	4,485	3,902	0	8,387	5,653	0.1	67.4
6 予備費	12	0	0	12	0	0.0	0.0
<b>歳出合計</b>	<b>3,830,543</b>	<b>117,359</b>	<b>0</b>	<b>3,947,902</b>	<b>3,919,623</b>	<b>100.0</b>	<b>99.3</b>

	決算額	決 算 額 の 財 源 内 訳				参 考		
		国・都 支出金	地方債	その他	一般財源	令和元年度 決算額 C	比較増減額 D=B-C	増減率 D/C
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%
1 総務費	68,713	0	0	68,713	0	57,485	11,228	19.5
2 広域連合納付金	3,664,417	0	0	3,656,160	8,257	3,495,498	168,919	4.8
3 保健事業費	135,203	0	0	135,203	0	127,241	7,962	6.3
4 保険給付費	45,637	0	0	45,637	0	47,779	△ 2,142	△ 4.5
5 諸支出金	5,653	0	0	796	4,857	10,225	△ 4,572	△ 44.7
6 予備費	0	0	0	0	0	0	0	0.0
<b>歳出合計</b>	<b>3,919,623</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>3,906,509</b>	<b>13,114</b>	<b>3,738,228</b>	<b>181,395</b>	<b>4.9</b>



## 9 地方債現在高の状況

### ■ 一般会計

目的別

区 分	令和元年度末 現在高	令和2年度 発行額	令和2年度元利償還金			差引現在高
			元 金	利 子	計	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
1 普通債	10,845,376	1,882,100	1,419,637	59,988	1,479,625	11,307,839
(1) 総務債	1,660,444	815,000	253,898	6,641	260,539	2,221,546
(2) 民生債	404,130	108,000	65,101	2,993	68,094	447,029
(3) 衛生債	622,059	0	58,889	162	59,051	563,170
(4) 土木債	556,779	51,300	121,257	2,648	123,905	486,822
(5) 消防債	448,452	379,900	51,063	56	51,119	777,289
(6) 教育債	7,153,512	527,900	869,429	47,488	916,917	6,811,983
2 その他	3,233,815	0	499,025	16,121	515,146	2,734,790
(1) 減税補てん債	485,967	0	144,957	1,556	146,513	341,010
(2) 臨時財政対策債	2,747,848	0	354,068	14,565	368,633	2,393,780
<b>合 計</b>	<b>14,079,191</b>	<b>1,882,100</b>	<b>1,918,662</b>	<b>76,109</b>	<b>1,994,771</b>	<b>14,042,629</b>

借入先別

区 分	令和元年度末 現在高	令和2年度 発行額	令和2年度元利償還金			差引現在高
			元 金	利 子	計	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
1 政府資金	6,729,548	164,600	1,003,718	47,659	1,051,377	5,890,430
(1) 財政融資資金	5,318,199	164,600	654,639	35,428	690,067	4,828,160
(2) 旧郵便貯金資金	476,233	0	84,280	602	84,882	391,953
(3) 旧簡易生命保険資金	935,116	0	264,799	11,629	276,428	670,317
2 地方公共団体金融機構資金	2,061,624	40,200	182,089	1,319	183,408	1,919,735
3 市中銀行	74,918	0	29,748	1,238	30,986	45,170
4 東京都区市町村振興協会	261,743	140,400	65,993	730	66,723	336,150
5 東京都区市町村振興基金	4,894,787	1,169,000	628,885	25,142	654,027	5,434,902
6 東京都市町村職員共済組合	19,320	367,900	4,280	18	4,298	382,940
7 全国市有物件災害共済会	37,251	0	3,949	3	3,952	33,302
<b>合 計</b>	<b>14,079,191</b>	<b>1,882,100</b>	<b>1,918,662</b>	<b>76,109</b>	<b>1,994,771</b>	<b>14,042,629</b>

## 10 債務負担行為の状況

### ■ 一般会計

(単位：千円)

区 分	債務負担行為 限度額	令和3年度以降 の支出予定額	左 の 財 源 内 訳			
			国都支出金	地方債	その他	一般財源
1 物件の購入等に係るもの	9,612,830	1,705,358	62,000	60,000	0	1,583,358
(1)土地の購入に係るもの	1,758,316	772,038	0	0	0	772,038
(2)建造物の購入に係るもの	7,659,008	750,528	0	0	0	750,528
(3)その他の物件の購入に係るもの	0	0	0	0	0	0
(4)製造・工事の請負に係るもの	195,506	182,792	62,000	60,000	0	60,792
2 債務保証又は損失補償に係るもの	0	0	0	0	0	0
(1)公社等に係るもの	0	0	0	0	0	0
(2)その他に係るもの	0	0	0	0	0	0
3 そ の 他	13,749,513	6,291,859	638,723	0	617,181	5,035,955
<b>合 計</b>	<b>23,362,343</b>	<b>7,997,217</b>	<b>700,723</b>	<b>60,000</b>	<b>617,181</b>	<b>6,619,313</b>

区 分	令和2年度 支出額	左 の 財 源 内 訳			
		国都支出金	地方債	その他	一般財源
1 物件の購入等に係るもの	391,674	0	0	0	391,674
(1)土地の購入に係るもの	78,902	0	0	0	78,902
(2)建造物の購入に係るもの	308,647	0	0	0	308,647
(3)その他の物件の購入に係るもの	0	0	0	0	0
(4)製造・工事の請負に係るもの	4,125	0	0	0	4,125
2 債務保証又は損失補償に係るもの	0	0	0	0	0
(1)公社等に係るもの	0	0	0	0	0
(2)その他に係るもの	0	0	0	0	0
3 そ の 他	3,051,781	251,997	0	256,715	2,543,069
<b>合 計</b>	<b>3,443,455</b>	<b>251,997</b>	<b>0</b>	<b>256,715</b>	<b>2,934,743</b>

### ■ 特別会計

#### 国民健康保険特別会計

(単位：千円)

区 分	債務負担行為 限度額	令和3年度以降 の支出予定額	左 の 財 源 内 訳			
			国都支出金	地方債	その他	一般財源
1 物件の購入等に係るもの	0	0	0	0	0	0
(1)土地の購入に係るもの	0	0	0	0	0	0
(2)建造物の購入に係るもの	0	0	0	0	0	0
(3)その他の物件の購入に係るもの	0	0	0	0	0	0
(4)製造・工事の請負に係るもの	0	0	0	0	0	0
2 債務保証又は損失補償に係るもの	0	0	0	0	0	0
(1)公社等に係るもの	0	0	0	0	0	0
(2)その他に係るもの	0	0	0	0	0	0
3 そ の 他	162,774	130,503	16,488	0	13,659	100,356
<b>合 計</b>	<b>162,774</b>	<b>130,503</b>	<b>16,488</b>	<b>0</b>	<b>13,659</b>	<b>100,356</b>

区 分	令和2年度 支出額	左 の 財 源 内 訳			
		国都支出金	地方債	その他	一般財源
1 物件の購入等に係るもの	0	0	0	0	0
(1)土地の購入に係るもの	0	0	0	0	0
(2)建造物の購入に係るもの	0	0	0	0	0
(3)その他の物件の購入に係るもの	0	0	0	0	0
(4)製造・工事の請負に係るもの	0	0	0	0	0
2 債務保証又は損失補償に係るもの	0	0	0	0	0
(1)公社等に係るもの	0	0	0	0	0
(2)その他に係るもの	0	0	0	0	0
3 そ の 他	3,859	2,212	0	1,235	412
<b>合 計</b>	<b>3,859</b>	<b>2,212</b>	<b>0</b>	<b>1,235</b>	<b>412</b>

介護保険特別会計

(単位：千円)

区 分	債務負担行為 限度額	令和3年度以降 の支出予定額	左 の 財 源 内 訳			
			国都支出金	地方債	その他	一般財源
1 物件の購入等に係るもの	0	0	0	0	0	0
(1)土地の購入に係るもの	0	0	0	0	0	0
(2)建造物の購入に係るもの	0	0	0	0	0	0
(3)その他の物件の購入に係るもの	0	0	0	0	0	0
(4)製造・工事の請負に係るもの	0	0	0	0	0	0
2 債務保証又は損失補償に係るもの	0	0	0	0	0	0
(1)公社等に係るもの	0	0	0	0	0	0
(2)その他に係るもの	0	0	0	0	0	0
3 そ の 他	2,277	0	0	0	0	0
<b>合 計</b>	<b>2,277</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

区 分	令和2年度 支出額	左 の 財 源 内 訳			
		国都支出金	地方債	その他	一般財源
1 物件の購入等に係るもの	0	0	0	0	0
(1)土地の購入に係るもの	0	0	0	0	0
(2)建造物の購入に係るもの	0	0	0	0	0
(3)その他の物件の購入に係るもの	0	0	0	0	0
(4)製造・工事の請負に係るもの	0	0	0	0	0
2 債務保証又は損失補償に係るもの	0	0	0	0	0
(1)公社等に係るもの	0	0	0	0	0
(2)その他に係るもの	0	0	0	0	0
3 そ の 他	2,277	1,377	0	900	0
<b>合 計</b>	<b>2,277</b>	<b>1,377</b>	<b>0</b>	<b>900</b>	<b>0</b>

後期高齢者医療特別会計

(単位：千円)

区 分	債務負担行為 限度額	令和3年度以降 の支出予定額	左 の 財 源 内 訳			
			国都支出金	地方債	その他	一般財源
1 物件の購入等に係るもの	0	0	0	0	0	0
(1)土地の購入に係るもの	0	0	0	0	0	0
(2)建造物の購入に係るもの	0	0	0	0	0	0
(3)その他の物件の購入に係るもの	0	0	0	0	0	0
(4)製造・工事の請負に係るもの	0	0	0	0	0	0
2 債務保証又は損失補償に係るもの	0	0	0	0	0	0
(1)公社等に係るもの	0	0	0	0	0	0
(2)その他に係るもの	0	0	0	0	0	0
3 そ の 他	2,442	1,221	0	0	1,221	0
<b>合 計</b>	<b>2,442</b>	<b>1,221</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,221</b>	<b>0</b>

区 分	令和2年度 支出額	左 の 財 源 内 訳			
		国都支出金	地方債	その他	一般財源
1 物件の購入等に係るもの	0	0	0	0	0
(1)土地の購入に係るもの	0	0	0	0	0
(2)建造物の購入に係るもの	0	0	0	0	0
(3)その他の物件の購入に係るもの	0	0	0	0	0
(4)製造・工事の請負に係るもの	0	0	0	0	0
2 債務保証又は損失補償に係るもの	0	0	0	0	0
(1)公社等に係るもの	0	0	0	0	0
(2)その他に係るもの	0	0	0	0	0
3 そ の 他	655	0	0	655	0
<b>合 計</b>	<b>655</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>655</b>	<b>0</b>

## 11 基金現在高の状況

### ■ 一般会計

(単位：千円)

区 分	令和元年度末 現在高	令和2年度積立額の内訳			令和2年度 取崩し額	令和2年度末 現在高
		元金積立	利子積立	計		
財政調整基金	3,557,195	650,000	1,432	651,432	457,000	3,751,627
特定目的基金	15,140,354	584,167	5,185	589,352	161,902	15,567,804
庁舎増改築基金	3,000,750	100,000	1,208	101,208	0	3,101,958
都市計画基金	4,993,055	8,665	2,011	10,676	0	5,003,731
みどりの基金	1,221,877	11,762	0	11,762	0	1,233,639
公共建築物等整備保全基金	4,844,453	59,785	1,951	61,736	86,717	4,819,472
福祉基金	1,041,599	1,070	0	1,070	73,290	969,379
いきいきTAMA基金	38,620	2,885	15	2,900	1,895	39,625
新型コロナウイルス感染症対策基金*	-	400,000	0	400,000	0	400,000
<b>合 計</b>	<b>18,697,549</b>	<b>1,234,167</b>	<b>6,617</b>	<b>1,240,784</b>	<b>618,902</b>	<b>19,319,431</b>

※令和2年度に新型コロナウイルス感染症対策基金を新設しました。

### ■ 特別会計

(単位：千円)

区 分	令和元年度末 現在高	令和2年度積立額の内訳			令和2年度 取崩し額	令和2年度末 現在高
		元金積立	利子積立	計		
国民健康保険財政運営基金	161,381	50	65	115	35,032	126,464
介護保険給付準備基金	208,529	759,309	84	759,393	200,026	767,896
定額資金運用基金	17,000	0	0	0	0	17,000
国民健康保険高額療養費貸付基金	8,000	0	0	0	0	8,000
国民健康保険出産費資金貸付基金	4,000	0	0	0	0	4,000
介護保険高額介護サービス費等貸付基金	5,000	0	0	0	0	5,000
<b>合 計</b>	<b>386,910</b>	<b>759,359</b>	<b>149</b>	<b>759,508</b>	<b>235,058</b>	<b>911,360</b>

\*この表は年度内の増減を示しているため、決算書（3月末）の数値とずれることがあります。

## II 基金の運用状況調書

令和2年度

### 国民健康保険出産費資金貸付基金運用状況調書

#### 1 基金収支状況

区 分	金 額	説 明
前年度繰越金	3,044,000 円	前年度未返還分 4 件
原資積立増額	0 円	956,000 円
貸 付 金	672,000 円	2 件
返 還 金	672,000 円	2 件
		年度末現在未返還分 4 件
残 高	3,044,000 円	956,000 円

#### 2 月別収支状況

月別	収 入 (返 還)		支 出 (貸 付)		残 高
	件数	金 額	件数	金 額	
繰越額					3,044,000 円
4 月	0 件	0 円	0 件	0 円	3,044,000 円
5 月	0 件	0 円	1 件	336,000 円	2,708,000 円
6 月	1 件	336,000 円	1 件	336,000 円	2,708,000 円
7 月	0 件	0 円	0 件	0 円	2,708,000 円
8 月	1 件	336,000 円	0 件	0 円	3,044,000 円
9 月	0 件	0 円	0 件	0 円	3,044,000 円
10 月	0 件	0 円	0 件	0 円	3,044,000 円
11 月	0 件	0 円	0 件	0 円	3,044,000 円
12 月	0 件	0 円	0 件	0 円	3,044,000 円
1 月	0 件	0 円	0 件	0 円	3,044,000 円
2 月	0 件	0 円	0 件	0 円	3,044,000 円
3 月	0 件	0 円	0 件	0 円	3,044,000 円
計	2 件	672,000 円	2 件	672,000 円	

## 令和2年度

### 国民健康保険高額療養費貸付基金運用状況調書

#### 1 基金収支状況

区 分	金 額	説 明
前年度繰越金	5,999,553 円	前年度未返還分 2 件
原資積立増額	0 円	2,000,447 円
貸 付 金	0 円	0 件
返 還 金	0 円	0 件
		年度末現在未返還分 2 件
残 高	5,999,553 円	2,000,447 円

#### 2 月別収支状況

月別	収 入 (返 還)		支 出 (貸 付)		残 高
	件数	金 額	件数	金 額	
繰越額					5,999,553 円
4 月	0 件	0 円	0 件	0 円	5,999,553 円
5 月	0 件	0 円	0 件	0 円	5,999,553 円
6 月	0 件	0 円	0 件	0 円	5,999,553 円
7 月	0 件	0 円	0 件	0 円	5,999,553 円
8 月	0 件	0 円	0 件	0 円	5,999,553 円
9 月	0 件	0 円	0 件	0 円	5,999,553 円
10 月	0 件	0 円	0 件	0 円	5,999,553 円
11 月	0 件	0 円	0 件	0 円	5,999,553 円
12 月	0 件	0 円	0 件	0 円	5,999,553 円
1 月	0 件	0 円	0 件	0 円	5,999,553 円
2 月	0 件	0 円	0 件	0 円	5,999,553 円
3 月	0 件	0 円	0 件	0 円	5,999,553 円
計	0 件	0 円	0 件	0 円	

令和2年度

介護保険高額介護サービス費等貸付基金運用状況調書

1 基金収支状況

原資	5,000,000 円
----	-------------

区分	金額	説明
年度当初残高	5,000,000 円	
貸付額	0 円	
返還額	0 円	
年度末残高	5,000,000 円	

2 月別収支状況

月別	収入 (返還)		支出 (貸付)		残高
	件数	金額	件数	金額	
繰越額					5,000,000 円
4月	0件	0円	0件	0円	5,000,000 円
5月	0件	0円	0件	0円	5,000,000 円
6月	0件	0円	0件	0円	5,000,000 円
7月	0件	0円	0件	0円	5,000,000 円
8月	0件	0円	0件	0円	5,000,000 円
9月	0件	0円	0件	0円	5,000,000 円
10月	0件	0円	0件	0円	5,000,000 円
11月	0件	0円	0件	0円	5,000,000 円
12月	0件	0円	0件	0円	5,000,000 円
1月	0件	0円	0件	0円	5,000,000 円
2月	0件	0円	0件	0円	5,000,000 円
3月	0件	0円	0件	0円	5,000,000 円
計	0件	0円	0件	0円	

